栄養とっとり

第99号

発行　令和７年10月

公益社団法人
鳥取県栄養士会

URL https://www.eiyo-tottori.com/

令和７年度　公益社団法人鳥取県栄養士会
第13回　定時総会並びに県民公開講座開催

令和７年５月31日(土)とりぎん文化会館において第13回定時総会が開催されました。定時総会に先立ち、式典では鳥取県福祉保健部健康医療局荒金美斗局長より「日頃より地域住民の皆様への普及啓発に尽力され、栄養の専門職として資質の向上に努めながら幅広い分野でご活躍いただいていることに感謝申し上げますとともに、栄養士会のさらなる発展を心より期待いたします。」とお言葉をいただきました。

続いて行われた表彰式では、６名の会員が会長表彰を受けられました。定時総会では、すべての議案が承認され、新しい役員が選任されました。新体制のもと、さらに栄養士会を盛り上げていくため、会員の皆様には一層のご協力と積極的なご参加を呼びかけました。

県民公開講座

令和７年５月31日(土)　とりぎん文化会館　参加者83人
講演「食事と寿命について」
講師　鳥取赤十字病院　循環器内科部長　野口法保氏
講演「減塩指導の実際」
講師　鳥取赤十字病院　栄養課長 管理栄養士　田村真穂氏

野口先生の講演は、参加者から「もっと聞きたかった」「時間が短かった」との声が多くよせられました。健康に関する情報を具体的に示してくださり、気になったことはすぐに実践できる大変役立つ内容でした。

また、田村管理栄養士からは、対象者に自分の塩分摂取量を知ってもらうこと、うま味や辛味などを活用すること、献立全体の味つけのバランスなど減塩のポイントと事例紹介があり、これらは県民の皆様だけでなく、私たち会員にとっても有益な情報となりました。

今後は「栄養士会の講演会では役立つ話が聞ける」と感じていただき、継続して参加される方が増えるよう、待つだけではなく、広報活動をさらに広げ、より多くの方に知っていただきたいと思います。

長い間お世話になりました

外部監事
石川 行弘さん
(鳥取大学名誉教授)

令和７年度定時総会をもってご退任されました。長年にわたり本会の運営と発展にお力添えをいただき、感謝の気持ちを込めて花束を贈呈しました。今後は事務局長をされている鳥取県原爆被害者の会の活動にご尽力されるとのことで、これからのご健勝とさらなるご活躍をお祈りいたします。

日栄50年業務貢献者表彰 おめでとうございます

阿部 暁子さん
(西部・フリーランス・栄養関連企業等)

日本栄養士会総会において 50 年業務貢献者として会長表彰を受けられました。長年にわたり栄養士会の活動を支えてくださったことに心から感謝申し上げます。これからも会の発展のために変わらぬお力添えをいただけますようよろしくお願いいたします。

代表理事

（公社）鳥取県栄養士会
会長　福田　節子

令和７年度も既に６か月目を迎えておりますが、５月31日の定時総会ではすべての議案が会員の皆様方から承認され、今年度の事業も次々と進捗している状況です。
公益目的としても今後はホームページの骨格を「栄養士の皆様へ」「学生の皆様へ」「県民の皆様へ」の３本柱とし、会員、学生、県民の皆様に、会の活動を広く見やすく分かりやすいものになるようにと、考えております。会員の皆様にもご活用いただき、県民の皆様に正しい情報が提供できるよう取り組んで参ります。
さて、昨年度はコロナ禍の規制もなく活気が出てきた一年でありました。本年度はさらに活気ある活動ができる会に進めていく所存です。特に令和６年４月の診療報酬、介護報酬、障害者福祉サービス等報酬のトリプル改定では、栄養面での内容が強化され管理栄養士・栄養士の役割が大きくなりました。
このことを受けて今後は地域での医療機関と介護施設の連携が促進され高齢者の QOL の向上に役立つものと考えております。
食と栄養の専門職能団体である「栄養士会」は各方面から多くの期待が寄せられています。会員お一人おひとりを大切にしていきながら食と栄養の指導を通して鳥取県民の健康課題の解決に会員一丸となって取り組んで参りたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

理　事

東部

副会長
東部地域部長
フリーランス・
栄養関連企業等部長
高野知加（フ）

学術部長
医療部長
永原祐子（医）

開発部・福祉部長
横尾由佳子（福）

健康支援部長
坂口真里（公）

広報部長
山根桜子（医）

中部

業務執行理事・
会計係
藤原佐智（福）

中部地域部長
公衆衛生部長
塚本英子（公）

総務部長
刈田朱音（医）

健康支援部長
（フレイル）
竹本晶子（フ）

食パラダイス部長
川本　萌（フ）

西部

副会長
災害対策部長
学校健康教育部長
石原由喜子（学）

西部地域部長
渡辺一佐子（公）

調査研究部長
三嶋　碧（福）

会費係
木嶋恵美（医）

監　事

外部監事
鳥取大学
上田悦子

内部監事
礒江祐治（医）

（日栄）代　議　員

福田節子（フ）

郷原直子（フ）

専門事業部の運営委員紹介

◎…部長

〈総務部〉

森下恵子（東部・フリーランス・栄養関連企業等）

田中敬子（東部・フリーランス・栄養関連企業等）

刈田朱音《中部・医療》

河本順子（中部・フリーランス・栄養関連企業等）

難波伸子《西部・医療》

郷原直子（西部・フリーランス・栄養関連企業等）

〈広報部〉

◎山根桜子《東部・医療》

西田茉璃乃《東部・医療》

奥田のぶよ（東部・フリーランス・栄養関連企業等）

野津あきこ《中部・研究》

西谷留美子《中部・医療》

榧野明子《西部・福祉》

〈学術部〉

◎永原祐子《東部・医療》

大西陽子《東部・医療》

山畠恵美子《中部・福祉》

山田美穂《中部・医療》

露木浩子《西部・学校》

渡辺麻美《西部・福祉》

〈健康支援部〉

◎坂口真里《東部・公衆》

藤原麻琴《東部・医療》

門脇由季《中部・医療》

中井清恵《中部・福祉》

長田苑子《西部・公衆衛生》

野坂祥子《西部・公衆衛生》

〈健康支援部〉（フレイル予防）

奥田有佳《東部・フリーランス・栄養関連企業等》

竹本晶子《中部・フリーランス・栄養関連企業等》

松尾菜穂《西部・公衆》

〈調査研究部〉

河原千明《東部・医療》

前田祥子《東部・福祉》

舩原千恵子《中部・医療》

宇山泰代《中部・公衆》

◎三嶋　碧《西部・福祉》

村上康恵《西部・公衆》

〈開発部〉

◎横尾由佳子《東部・福祉》

中田陽子《東部・医療》

林原治子《中部・医療》

佐古菜奈子《中部・公衆》

米田理恵《西部・公衆》

伊藤悦子《西部・福祉》

〈食パラダイス〉

米本里絵《東部・公衆》

花木由起子《東部・学校》

◎川本　萌（中部・フリーランス・栄養関連企業等）

小田　秀（中部・フリーランス・栄養関連企業等）

渡邊由美《西部・福祉》

岡田とよ子（中部・フリーランス・栄養関連企業等）

〈災害対策部〉

楮原陽子《東部・公衆》

小倉久美子《東部・福祉》

岩山美由紀《中部・公衆》

山本宏子《中部・福祉》

◎石原由喜子《西部・学校》

野田昌吾《西部・医療》

令和７・８年度　専門事業部名簿

	東部		中部	西部	
学術部	●永原　祐子 ○大西　陽子 森山　志保	中村真由美 西村　紀子	井上千恵子 ○山田　美穂 ○山畠恵美子 高間　千尋	足立由里佳 ○渡辺　麻美 富田　奈菜 岡　里絵	堀部　朝子 ○露木　浩子 内尾　華 中根　静香 竹田ももこ
健康支援部	●坂口　真里 ○藤原　麻琴 福田　節子 福田　幸子 林　幸子 横川恵理子 野村　麻衣 田中　絢奈 ○奥田　有佳フ 高野　知加 錦見　瑠美	田村　真穂 井上　幸子 鈴木　宏枝 藤岡　美歩 福本　紘子 山本和香奈 山根　詩歩 山本　夕子 前田　美鈴 澤　裕子 磯部　紀子	○門脇　由季 ○中井　清恵 谷口　広恵 衣笠　光美 杉本美智子 ○竹本　晶子フ 竹内　里香 岡　祐子 米原　千晶 福本　真代 福市　有香 川上　美樹 塚本　英子 湯谷　優香 三村　維宏	吉元由佳里 渡辺一佐子 阿部　暁子 木嶋　恵美 村家　美幸 森　勇也 高橋千津子 野坂　友香 ○野坂　祥子 松本真紀子 高野由利子 三隅智加子 仲田　遥 大櫃久瑠美 星野　記史 大塚　幸恵 瀬山　順子 射場　由希	○長田　苑子 花田　温子 杉谷裕美子 吾郷美紀枝 禰屋　真実 中山奈都子 ○松尾　菜穂フ 松原　祥恵 堀内八重子 山上　孝代 足立　郁美 權代　恭介 西原　彩華 野口　千晴 三穂野亜由美 高梨　桂 熊谷有実子 岡田　純子
総務部	○森下　恵子 ○田中　敬子 澤田　未沙	田村勢都子	●刈田　朱音 林本加奈枝 山田　恭子 藤原　佐智 森本美由紀 ○河本　順子 小塩　和泉	○難波　伸子 ○郷原　直子 田中　愛望	
災害対策部	岡本英津子 雲田　奈央 山本　千幸 ○小倉久美子 田村　裕子	○楮原　陽子 柴田　理江 平井　美奈 岡本　有美 由木留美子 相本　優美	○岩山美由紀 山本　恭子 ○山本　宏子	●石原由喜子 段塚　万琴 中島かほり 本多　千鶴 亀川　祥子 西本三由紀 山田　恵	前田　夏穂 田邊美加代 山下　綾沙 岩坂　美和 ○野田　昌吾 大西　幸
調査研究部	○河原　千明 天野　悠貴 ○前田　祥子		○舩原千恵子 ○宇山　泰代 大川久美子 山本　珠貴	●三嶋　碧 井田　優也 星野佳菜恵	川部愛結美 ○村上　康恵 礒江　祐治
開発部 食パラダイス	河田　沙織 田中　美菜 ●横尾由佳子 藤岡　怜子 中井　裕子	本多　優花 ○中田　陽子 遠藤芙希子 五十嵐美咲食 ○米本　里絵食 ○花木由起子食	●川本　萌食 ○小田　秀食 ○岡田とよ子食 福井冨美代食 ○林原　治子 ○佐古菜奈子 市村　満栄	○米田　理恵 ○伊藤　悦子 松本　幹食 堀　徳江	○渡邊　由美食 田端　美穂食
広報部	宮﨑　典子 荻原　三鈴 ●山根　桜子 ○奥田のぶよ	○西田茉璃乃 田子　奈央 西村　優子	○野津あきこ ○西谷留美子	○榧野　明子 白岩幸水恵 奥田さわみ 福浦　亜紀	

食：食パラダイス　フ：フレイル予防　●：部長　○運営委員

一覧表に掲載する新入会員は７月理事会で承認された方のみ記載しています。

理事会以降に入会された新入会員の方以外でここに名前が掲載されていない、または修正が必要な方は事務局までご連絡ください。

令和７年度　公益社団法人日本栄養士会
全国研修会及びリーダー研修会報告

2025年度第１回病院･医療関連職域管理栄養士･栄養士育成のための地区リーダー情報交換会に参加して

医療事業部　　部長　永原　祐子

日程：2025年８月23日（土）９：30 ～ 12：00　オンライン（ZOOM）

宮崎純一医療事業推進委員長より各地区に分かれて地区主導で情報交換会を開催してから２年目になることなどの挨拶があり、２回の医療事業推進委員会の報告がありました。令和８年度の診療報酬改定に係る要望書の提出にあたり、①他団体と足並みを揃えた管理栄養士・栄養士の処遇改善②入院時の食事療養費のさらなる引き上げの要求③嚥下調整食やアレルギー食についての特別食加算での提出④入院栄養管理加算を専従・専任と問わず拡充してほしい④がん専門の栄養指導については時間の要件を緩和してほしいなど皆さんからの調査データをもとに出されたことを報告されました。

会員増対策については、卒後の新入会は知識・教養のために入会されるが20代30代はライフイベントのために脱退される方が見られるようです。日栄では各都道府県に目標人数をあげていて、鳥取県は医療事業部で５名を目標としています。また若手を中心に行っているニューカマーミーティングについては若手主導で行うような体制が整い始めています。

各地区に分かれて、２つの議題について各県で出た意見の報告がありました。第１議題は日栄の医療職域における研修会のあり方について、どの県もオンラインやオンデマンドという意見が多く、講師料が高い先生を日栄が呼んでほしいなどの意見がありました。第２議題としては栄養管理と給食管理の現状についての課題は、圧倒的に人材不足・新人教育・育成の問題が大きい印象でした。AIが発達していくと栄養管理の場面はとって変わられるなどの危機感を感じられる報告もありました。病棟担当制になることで御用聞きのような立場になり、更に業務が増えることを懸念する声もありました。病院の規模により抱えておられる問題も様々のため、鳥取県の医療事業部でも情報交換会を企画出来たらと考えています。

2025年度第１回　福祉職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会

福祉事業部　部長　横尾　由佳子

日程：2025年８月３日（日）９：00 ～ 12：30　web 会議にて

協議：①福祉職域の目指す姿について　②2025年度事業計画について　③会員増対策について　④その他
講演：１題、講義：１題、事例発表：２事例

福祉領域は「地域共生社会において、誰もが健康で豊かな生活を送ることができるように食を通じて支援する」という基本理念を掲げ、2025年度は摂食嚥下の専門分野を加え専門性の向上を目指しています。令和９年度には介護報酬改定・障害福祉サービス等報酬改定が控えており、高齢・障害・児童の３分野はどれも後回しにできない重要な課題となっています。会員数増加のために、入会増、退会防止にも取り組んでいく必要があることを再認識しました。

講義では実態調査報告や事例作成の方法を、事例紹介では満足度向上に向けた多職種支援の方法や、摂食嚥下機能が低下した方への食支援の方法を学ぶことができました。

今年度も高齢・障害・児童においてさまざまな研修会が企画されています。一人職種であることが多い栄養士・管理栄養士にとって研修は大切な情報収集の場です。みなさまと一緒に勉強していきたいです。

大阪･関西万博「アジア栄養士フォーラム」および日本栄養士会開催イベントへ参加

８月５日、大阪・関西万博「大阪ヘルスケアパビリオン」にて、「アジア栄養士フォーラム」が開催され、13か国の栄養士会の代表者による自国の栄養課題と未来への栄養・食事のあり方についての発表がありました。

栄養は、健康のみならず、医療、福祉、教育、労働、ジェンダー、経済、環境などSDGsに関わる多くの要素と関わっており、栄養不良の根絶には食料安全保障と栄養政策の両方が不可欠であり、栄養士の人材養成とともに国際的に連携することの重要性を訴えられました。万博という大きなイベントの中で、栄養士自身が国内外へ発信していくことが、問題解決に向けての第一歩だと感じました。

また、世界自然保護基金（WWF）が示した人類が残すべき「未来の食材50」を活用して各都道府県栄養士会が提案した郷土料理の展示もあり、鳥取県栄養士会は「どんどろけ飯」を紹介し、食品サンプルでの展示がありました。郷土料理が作られた背景や栄養価はもちろん、環境負荷が少ない食材を用いていることなど、未来に残す意義についてもこれから伝えていきたいと感じました。

○活動報告

◇令和７年度鳥取県公衆衛生学会で(公社)鳥取県栄養士会が実施した調査を発表しました

日時：令和７年７月８日(火)　開催場所：エースパック未来中心

令和７年度鳥取県公衆衛生学会「地域保健・災害対応」において、鳥取県栄養士会では口演２題の発表をしました。
①「災害時の食の備え」県民調査～調査年度による比較をもとに～　舩原千恵子さん
②「災害時の食の備え」県民調査～要配慮者有無による違いに着目して～　三嶋　碧さん

◇認定栄養ケア・ステーションさんびるヘルスライフ鳥取

日本栄養士会は、管理栄養士・栄養士が地域住民の日常生活の場で栄養ケアを実施、提供するための仕組みのための地域密着型栄養拠点として栄養ケア・ステーションを創設し、2018（平成30)年から認定制度を開始しています。

弊社は2020（令和２)年に日本栄養士会から認定を受け､「認定栄養ケア・ステーションさんびるヘルスライフ鳥取」として活動しています。小児から高齢者まで各世代のニーズに合わせた栄養講座や調理実習などとなっています。

チーズや緑黄色野菜が入ったカップケーキです。ホットケーキミックスを使用して簡単に作れます。

包丁を使って一生懸命野菜を切るこどもたち

最近おこなった活動を１つご紹介します。７月下旬に､「さんさん食育講座」と題して、夏休み中の小学生を対象に講座を開催しました｡野菜を使ったカップケーキや､ミキサーを使わないスムージーづくりを行い、カップケーキの焼き時間を利用して、食育の勉強をしました。食べ物のはたらきや、赤・黄・緑の食品グループについて説明し、参加者には、日頃の食事を振り返ってもらいました｡「ピザはどこに入るの？」「朝は食品の数が少ないな｡」など、疑問や気づきがたくさん出てきているようでした。講座後には楽しく試食もできました。

「認定栄養ケア・ステーションさんびるヘルスライフ鳥取」には管理栄養士５名が在籍しています。

「認定栄養ケア・ステーションさんびるヘルスライフ鳥取」は、誰もが健康で豊かな生活を送ることができるように、これからも食を通じた活動に取り組んでいきたいです。

日々の活動内容はインスタグラムでもご紹介しています｡「さんびる　健福鳥取」で検索してみてください。

◇認定栄養ケア・ステーション　とくよし

徳吉薬局は2020年に「認定栄養ケア・ステーション」を取得し、鳥取県栄養士会と連携した活動を行っています。特に力を入れているのは、居宅療養管理指導です。鳥取県栄養士会からの派遣で、在宅の患者さんを訪問し、栄養指導を行っています。言語聴覚士と一緒に食形態を確認したり、患者さんとの調理実習、ヘルパーやご家族への減塩指導など内容は様々です。

地域の皆さまが栄養ケアの支援を受けることができる地域密着型の拠点として、認定栄養ケア・ステーションを有効活用していただけることを願っています。

お気軽にお問い合わせください。

認定栄養ケア･ステーション
とくよし

電話 070-3775-6348
（平日 9:00～17:00）

（有）徳吉薬局ホームページ
http://www.tokuyoshi-pharmacy.jp/

～輝く健康！基礎は栄養～
第24回「心と体の健康つくり提唱のつどい」開催案内

日　　時：令和７年11月24日（月・祝）
11時～15時（10時30分開場、12時～13時休憩）
会　　場：鳥取短期大学　シグナスホール、A 館（倉吉市福庭854）
参 加 費：無料

健康づくりの大切な要素である「食事」と「運動（身体活動）」について、改めて生活習慣の振り返りと、今日から実践できるヒントを見つけませんか。多くの方のご参加をお待ちしています。

講　　演：「栄養と身体づくり」（軽運動あり）
講　　師：翔栄学園はぐくむセンター　大部由美氏
ミニ講話：薬膳講座　担当：鳥取県栄養士会
そ の 他：賛助会員展示、栄養ケア・ステーション、計測（骨量測定・インボディ他）、試食等

令和７年度新入会員

富田　奈菜（西部・医療）	瀬山　淳子	川上　美樹（中部･公衆衛生）
山本　優衣（西部･公衆衛生）	（西部･フリーランス･栄養関連企業等）	夕永ゆうき（西部・福祉）
渡辺　麻美（西部・福祉）	露木　浩子（西部・学校）	福本　真代（中部･公衆衛生）

※７月理事会後納入済みの会員様

令和７年度　第１回　（公社）鳥取県栄養士会理事会報告

日　時：令和７年４月 20 日（日）
場　所：鳥取県立倉吉未来中心
出席者：理事 10 名　監事２名
議題１：会務報告
議題２：各事業部報告
議題３：令和７年度会員状況報告
議題４：令和７年度補正予算について
議題５：令和６年度事業報告・収入支出決算報告・監査報告について
議題６：その他

令和７年度　第２回臨時　（公社）鳥取県栄養士会理事会報告

日　時：令和７年５月 31 日（土）
場　所：とりぎん文化会館
出席者：理事 13 名　監事１名
議題１：会長・副会長・業務執行理事の選任について
議題２：各事業部長選出について

令和７年度　第３回　（公社）鳥取県栄養士会理事会報告

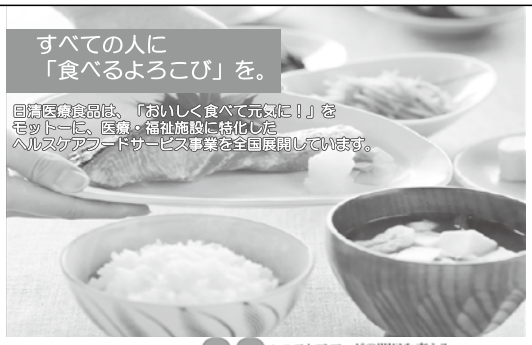
日　時：令和７年７月 12 日（土）
場　所：上灘コミュニティーセンター
出席者：理事 14 名　監事２名
議題１：会務報告
議題２：各事業部報告
議題３：令和７年度会員状況報告
議題４：協議事項
議題５：その他

以上の議事が承認されました。

美味しさを喜びに　明日に笑顔を繋ぐ
大幸株式会社
本　　社：鳥取県境港市昭和町12番地41
TEL（0859)42－6221
鳥取営業所：鳥取県鳥取市徳尾186番地1
TEL（0857)27－1133
URL　https://www.daiko-web.com/

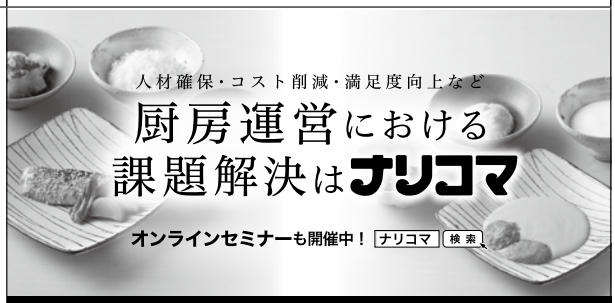
山陰オーヤラックス販売株式会社
〒680－0062　鳥取県鳥取市吉方町2丁目521番地
TEL（0857)36－0271
FAX（0857)36－0272

東洋羽毛　睡眠セミナー無料サービスのご案内
睡眠に関するお悩みはありませんか？
睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします
東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
◆睡眠セミナー講師は状況に応じて感染予防対策を実施しています。
東洋羽毛中四国販売株式会社　岡山営業所
〒700-0845　岡山県岡山市南区浜野4-3-37
TUK　～お問い合わせはお気軽に～　フリーコール　0120-224711



ヘルスケアフードの明日を考える
日清医療食品株式会社

✿ 鳥取市内で高齢者向け介護予防教室を開講中 ✿
明るく・楽しく・元気よく！
株式会社 さんびる
（認定栄養ケア・ステーション さんびるヘルスライフ鳥取）
本社：〒690-0045　松江市乃白町薬師前３番地３
TEL（0852）26-0335
健康福祉部 鳥取事業所：〒680-0044　鳥取市御弓町2-8
TEL（0857）30-7757
e-mail：toriken@sanbg.com



株式会社ナリコマエンタープライズ　鳥取県担当：三浦（080-6135-9766）
米子営業所　〒683-0064 米子市道笑町2-218-1はりまビル6-B TEL.0859-30-3818

広報部からのお知らせ

鳥取県栄養士会では、公式ホームページで県民公開講座やイベント、各種研修会、栄養ケアステーションなど一般の皆さまや会員に向けての情報発信をしています。栄養や食に関する役立ち情報もあります！
詳細は、検索してご覧ください。

ホームページをリニューアルしました。
鳥取県栄養士会　検索

事務局だより

※管理栄養士免許取得・氏名、住所、職域、地域などの変更や県外に転出、県外から転入時にはすぐに変更届の提出をお願いします。（様式は栄養士会ホームページにあります）

～管理栄養士・栄養士さんのお誘いをお願いします～
資質向上に向けた研修会や
情報交換・県民の健康支援を一緒にしましょう。

編　集　後　記

今号では、５月に開催された総会の様子をはじめ、新理事･運営委員のご紹介、公衆衛生学会での発表、栄養ケア・ステーションの活動報告など、盛りだくさんの内容をお届けいたしました。

長年にわたりご尽力くださった諸先輩方への感謝の気持ちを胸に、新たな体制のもと、栄養に関する知見と実践を活かしながら、人々の健康づくりに貢献できるよう活動を進めてまいりましょう。

次号もぜひご期待ください。　（文筆 西谷）